

厚生労働省医薬品等審査迅速化事業費補助金
(革新的医薬品・医療機器・再生医療等製品実用化促進事業)

シンポジウム
がん免疫療法 2017
— 複合化と個別化の科学的基盤とレギュレーション —

日時：平成 29 年 2 月 23 日 (木) 10:00 ~ 17:00
会場：東京大学 伊藤謝恩ホール (〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1)

プログラム (案)

- 10:00~12:00 第Ⅰ部 **がん免疫療法開発のためのガイダンス案の報告**
1. **がん免疫療法開発のガイダンス 2016**
がん免疫療法に用いる細胞製剤の品質、安全性、非臨床有効性試験の考え方
池田 裕明 長崎大学大学院 医学系研究科 腫瘍医学
 2. **がん免疫療法開発のガイダンス 2016**
がんワクチン・アジュバント 非臨床試験
原田 直純 三重大学大学院 医学系研究科
遺伝子・免疫細胞治療学
 3. **がん免疫療法開発のガイダンス 2016**
後期臨床試験の考え方 — エンドポイントと評価法について —
影山 慎一 三重大学大学院 医学系研究科
遺伝子・免疫細胞治療学
- 12:00~13:00 休憩
- 13:00~14:30 第Ⅱ部 **複合的がん免疫療法 — 次世代免疫療法へのチャレンジ —**
1. **なぜ複合的がん免疫療法なのか — 多彩なアプローチと可能性 —**
河上 裕 慶応義塾大学 医学部 先端医科学研究所
細胞情報研究部門
 2. **複合的がん免疫療法推進のために — いま世界で、日本で —**
玉田 耕治 山口大学大学院 医学系研究科 免疫学講座
 3. **複合的がん免疫療法開発への期待 — PMDA の立場から —**

柴辻 正喜 (独) 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第五部

14:30~14:45 休憩

14:45~16:45 第Ⅲ部 ネオアンチゲン等を標的とした個別化がん免疫療法

1. ネオアンチゲン等の新たながん免疫療法の標的

池田 裕明 長崎大学大学院 医学系研究科
腫瘍医学

2. ネオアンチゲン等を標的としたがん免疫療法の臨床試験の現状

笹田 哲朗 神奈川県立がんセンター 臨床研究所
がん免疫療法研究開発学部

3. Personalized Cancer Immunotherapy

Sebastian Kreiter Translational Oncology (TRON), Germany

4. ネオアンチゲン等を標的とした個別化がん免疫療法

— 規制への新たな問いかけ —

永井 純正 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター
遺伝子治療開発分野

17:00 閉会

参加方法	下記の参加受付 URL で参加者様ご自身でのご登録をお願いいたします。 参加受付 URL : https://ec-6hjrt.eventcreate.net/event/1290 参加費は無料です。参加申込み後に配信される確認メールを 参加証といたしますので、印刷の上、当日ご持参ください。
------	---